



# きずな通信



＜平成22年第1回臨時会&予算案決定号＞ 第12号

渋谷区議会 真自由政経フォーラム

副幹事長 <sup>やくまるよしと</sup> 薬丸 義人

《渋谷区役所》 渋谷区宇田川町 1-1-5F

《自宅》 渋谷区恵比寿 2-17-20

TEL 03-3463-1046

TEL 03-3444-7575

## ◆平成22年度、渋谷区当初予算の原案がまとまりました。一般会計は845億2300万円

2月10日に渋谷区は、平成22年度の当初予算原案をマスコミ発表しました。渋谷区議会では、これに先立ち1月29日に全員協議会を開き、桑原区長より当初予算原案の内示を受けました。

この予算案は3月4日からの渋谷区議会第1回定例会において、約1ヶ月かけて審査をします。



全員協議会（後方は部課長級職員）

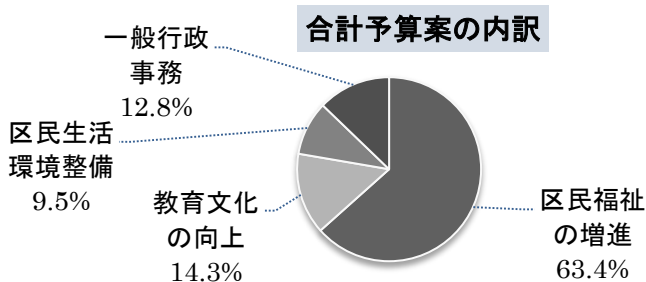


区長の予算案説明（右は議長）

平成22年度当初予算案は、一般会計が前年当初比4.4%増の845億2300万円。特別会計を含めた合計は、前年当初比2.9%増の1198億5301万9000円です。

合計予算額の施策別の用途は、次の通りです。

1. 区民福祉の増進	759 億 8071 万 0000 円
2. 教育文化の向上	170 億 7948 万 5000 円
3. 区民生活環境の整備	115 億 0101 万 5000 円
4. 一般行政事務	152 億 9180 万 9000 円
合 計	1198 億 5301 万 9000 円

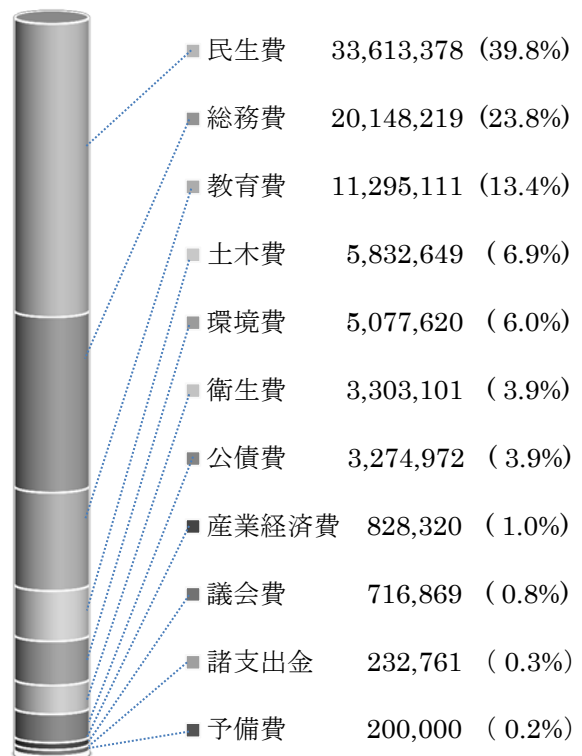


## ◆一般会計歳入歳出予算案

平成22年度の一般会計歳入予算は、経済不況のため、特別区税が414億8733万7000円と、前年度の456億7685万円に比べ9.2%、額にして41億8951万3000円の大幅な減となります。しかし、国庫支出金や都支出金の歳入増、および財産収入の増により、歳入全体では前年度に比べ4.4%、額にして35億8600万円増の845億2300万円となります。

上記一般会計予算案の歳出(使途)の内訳ですが、上位は前年度同様、民生費、総務費、教育費の順となっています。項目ごとの歳出予算案の額と割合は次の通りです。

### 一般会計歳出予算案内訳 (単位：千円)



## ◆当初予算案における主な事務事業(抜粋)

《☆:新規事業、○:拡充及び継続事業》

### 1. 区民福祉の増進(759億8071万円)

#### ①保育園運営(12億4606万9千円)

- ☆代官山・新橋・大向保育園開設
- ☆認可外保育施設2園開設
- 一時保育の拡大(4→6園)(本町第三・新橋)

#### ②保育室等運営助成(5億6634万6千円)

- 保育室・認証保育所の保育料減額補助の拡充
- ☆認証保育所B型2園開設

#### ③子ども手当支給(23億3240万4千円)

- ☆0才~中卒まで13,000円/月支給(17,855人)

#### ④子育て支援事業(4億2437万3千円)

- ☆出産育児助成金(ハッピーマザー助成を拡大し、上限を5万円から8万円にする)
- ☆笹塚・代官山子育て支援センター開設  
(ひがし健康プラザの子育て広場は継続)

#### ⑤障害者支援施設運営(6億5614万円)

- はあとぴあ原宿 日中一時支援拡大(高校生迄)
- ☆生活実習所つばさ・新橋作業所 法内化(10月)

#### ⑥高齢者社会参加事業(2億7663万円)

- ハチ公バス新規ルート開設(上原・富ヶ谷)
- ハチ公バス恵比寿・代官山 運行ルート見直し  
(渋谷駅⇄文化総合センター大和田を考慮)

#### ⑦高齢者保護事業(5億7614万1千円)

- 認知症高齢者グループホーム整備費助成  
(日赤医療センター併設施設、特養等も設置)

#### ⑧感染症予防(4億1062万8千円)

- ☆みずぼうそう予防接種 満1才~3才 1回
- ☆おたふくかぜ予防接種 満1才~3才 1回
- ☆子宮頸がん予防接種 満10才~19才 3回

#### ⑨成人病予防及びフォロー(6億1931万1千円)

- ☆女性特有のがん検診→無料クーポン券送付
- ☆区民健康センター桜丘運営経費  
(マンモグラフィー・CT機器を導入)

#### ⑩区民施設等整備事業(27億213万円)

- ☆大向複合施設(H25年2月開設予定)
- ☆千駄ヶ谷複合施設(H25年7月開設予定)
- ☆西原地区幼保一元化施設
- ☆代々木学童館跡地施設
- 代官山・新橋・大向・西原・恵比寿各区分民複合施設、旧代々木高校跡地複合施設

#### ⑪中小企業振興(5億5254万7千円)

- ☆商店街等緑化推進事業補助(植栽支援)

### 2. 教育文化の向上(170億7948万5千円)

#### ①小学校施設整備(7億4643万円)

- 耐震補強工事(千駄ヶ谷・広尾・猿楽)
- 校庭人工芝張替(神南・幡代・上原・富谷・中幡)
- ☆校庭天然芝化工事(加計塚)、屋上緑化(鳩森)

#### ②中学校施設整備(1億5377万6千円)

- 耐震補強工事(笹塚・松濤)

#### ③本町小中一貫教育校建設(11億2874万1千円)

- 平成24年4月開校

#### ④幼保一元化施設運営(1億403万2千円)

- 山谷かきのみ園(4月開園)

#### ⑤図書館運営(8億9251万円)

- 中央図書館(5月開設)
- ☆笹塚こども図書館(6月開設)
- ☆こもれび大和田図書館(11月開設)
- 蔵書のICTタグ化、全館導入

#### ⑥青少年活動推進(5億4845万3千円)

- ☆こども科学センター・ハチラボ(11月開設)
- 土曜・放課後学習クラブ「まなびー」全校実施

#### ⑦複合施設整備事業(56億5490万2千円)

- 文化複合施設整備事業(11月開設)
- ☆文化複合施設運営費・維持管理費

### 3. 区民生活環境の整備(115億101万5千円)

#### ①災害対策(2億7745万8千円)

- ☆防災情報システム・防災無線デジタル化設計
- 新防災センター等設計・建設工事(H24年開設)

#### ②建築物の耐震促進(3億6634万円) ※全国初

- ☆木造住宅簡易補強促進(100%助成)

#### ③家賃補助(1億5394万円)

- ☆定住支援家賃助成(若年単身者・ファミリー)

#### ④地域活性化住宅管理(129万6千円)

- ☆新橋アクティブ住宅(単身12戸、ファミリー15戸)

#### ⑤公園整備(4億8062万円)

- ☆宮下公園管理運営業務委託
- 恵比寿東公園(タコ公園)整備工事(H23年迄)
- 本町南児童公園拡張工事

この予算案は3月4日からの議会で審査します!



◆平成22年度当初予算案財政規模（単位：円）

	平成22年度	平成21年度	対前年増減額	増減率
一般会計	845億2300万0000	809億3700万0000	35億8600万0000	4.4%
特別会計	353億3001万9000	354億9192万5000	△1億6190万6000	△0.5%
国民健康保険事業会計	204億9876万8000	209億6081万4000	△4億6204万6000	△2.2%
老人保健医療事業会計	3074万0000	4318万0000	△1244万0000	△28.8%
介護保険事業会計	105億3403万6000	104億6417万5000	6986万1000	0.7%
後期高齢者医療事業会計	42億6647万5000	40億2375万6000	2億4271万9000	6.0%
合計	1198億5301万9000	1164億2892万5000	34億2409万4000	2.9%

◆1月21日、平成22年第1回渋谷区議会臨時会が開かれました。議案と結果は次の通りです。

○×はフォーラムの賛否表明、右は本会議採決結果

1. 渋谷区文化総合センター大和田条例(制定)

○：可決

〈制定理由〉

音楽や伝統文化など多様な文化活動の発表、観賞、参加の場を提供し、区民生活を夢と潤いに満ちたものとするため、文化ホールを設置する等、旧大和田小学校跡地の文化総合施設の設置・運営に関して、必要な事項を定める条例の制定。



〈本年11月開館予定!〉

〈制定内容〉

- (1) 文化、教育、健康、福祉を複合する総合センターとして、施設の名称を「渋谷区文化総合センター大和田」と定める。(桜丘町23番21号)
- (2) 総合センターを構成する施設を以下の通り設置し相互に密接な連携を取り、総合的に運営する。
  - ①文化ホール《さくらホール(735席)・伝承ホール(345席)・練習室(5室)》
  - ②区民学習センター《学習室(7室)・展示ロビー・多目的アリーナ》

- ③コスモプラネタリウム渋谷
  - ④こども科学センター・ハチラボ
  - ⑤区民健康センター桜丘
  - ⑥こもれび大和田図書館
  - ⑦渋谷女性センター・アイリス
- (3) 使用料、利用時間、利用方法を規定する。

①文化ホール・②区民学習センター

開館 午前9時～午後10時  
 休館日 12月29日～1月3日  
 申込 ・さくら及び伝承ホール…1年前から  
 ・区民学習センター…3ヶ月前から  
 使用料 施設毎に全日(9～22時)の他、午前(9～12)・午後(13～17)・夜間(18～22)の区分料金有り。ただし多目的アリーナは、全日の他に5つの区分設定。

〈基本料金の一例〉(楽屋料金は除く)

さくらホール(平日・午後) ¥104,500  
 (平日・全日) ¥305,000  
 伝承ホール(平日・午後) ¥34,000  
 (平日・全日) ¥98,000

※団体・内容により減免規定有り。

③コスモプラネタリウム渋谷

開館 火～金 正午～午後8時  
 土・日・休日 午前10時～午後8時  
 休館日 月曜日(祝祭日の時は、その翌日)  
 12月29日～1月3日  
 料金 一般 600円(団体500円)  
 小中学生 300円(団体200円)  
 幼児 無料(座席使用は300円)  
 障害者・付添者(1人) 免除

④こども科学センター・ハチラボ

開館 火～金 午前10時～午後6時  
土・日・休日 午前9時～午後7時  
休館日 月曜日（祝祭日の時は、その翌日）  
12月29日～1月3日

料金 なし

⑤区民健康センター桜丘

社団法人渋谷区医師会に事業を委託。

⑥図書館・⑦女性センターアイリス

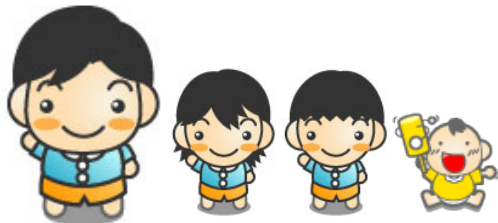
それぞれの条例の定めるところによる。

<施行期日> 区規則で定める日から施行する。

2. 保育料等徴収条例の一部改正 ○：可決

<改正理由>

子育て家庭の負担軽減を図るため、保育料軽減の規定を整備するもの。



<改正内容>

(1) 3人目以降の保育料を無料とする。（「認証保育所」「認可外保育室」についても同様の取扱い）

従来は、2人目以降の保育料を世帯の収入金額に応じて3割～5割減額でした。なお、改正後も2人目の保育料は、減額します。



(2) 乳幼児の属する世帯の収入又は所得に応じ、一定額未満の世帯は全額還付する。また、区分に応じて20～30%の軽減を図る。

A：給与収入のみの世帯の前年の収入金額

B：給与以外の収入がある世帯の前年の所得金額

A	B	保育料減額
400万円以下	266万円以下	100%
500万円以下	346万円以下	30%
600万円以下	426万円以下	25%
1000万円以下	780万円以下	20%

注：上記「収入金額」とは、所得税法第28条第2項に規定する給与所得控除額を控除する前の給与等の収入金額をいい、「所得金額」とは、

所得税法第22条第2項に規定する総所得金額をいう。

<施行期日> 平成22年4月1日

3. 幼保一元化施設条例(制定) ○：可決

<制定理由>

幼稚園児であれ、保育園児であれ、全ての子ども達にひとしく安全で安心な保育環境を整備し、遊びや体験を通して、人の話を聞く、自分の気持ちを伝える、順番を守るなどの社会性を育むとともに、健康と情操を養い、かつ、自主的、意欲的な子どもを育てるため、幼児教育と保育を継続的かつ一体的に行う『渋谷区幼保一元化施設』を設置する。

<制定内容>

(1) 名称を「渋谷区 山谷かきのみ園」とする。

(代々木3丁目32番13号)



園庭に大きな「柿の木」が有り、元気で大きく、実り豊かな子どもに育てほしいという願いが込められています。



(2) 保育事業、幼児教育事業等を行う。

(3) 入園資格、手続き等について定める。

(4) 保育料等を規定する。（減額については、保育料等徴収条例と同様とする。）

①保育料

4・5歳児の中・短時間保育は給食等を含めて定額（9,900円）とする。

1～3歳児及び4・5歳児長時間保育は別に定める。

②保育料の特例

2人目以降の保育料を軽減する。

2人目減額、3人目以降無料

③保育料の軽減

乳幼児の属する世帯の収入又は所得に応じ、一定額未満の世帯は全額還付する。また、階層ごとに20～30%の軽減を図る。

(6) 休園日 日曜・祝祭日・12/29～1/3

入園料 幼児教育事業（中・短時間保育）の入園料を2000円とする。

（他の区立幼稚園と同額）

<施行期日等> 平成22年4月1日